

12/5
(火)
開催

けいはんな情報通信 オープンラボシンポジウム2017

30th
KEIHANNA SCIENCE CITY

興福寺中金堂再建記念 ～ 文化財×ICT

日時：12月5日（火）13:00～17:00（交流会 17:30～18:30）

会場：興福寺会館（奈良市登大路町48番地）

■主催：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会（<http://www.khn-openlab.jp/>）

■共催：（公社）関西経済連合会、（国研）情報通信研究機構、総務省近畿総合通信局、
（公財）関西文化学術研究都市推進機構（予定）

■協力：法相宗大本山興福寺

■定員：200名（定員になり次第締切ります）

■費用：シンポジウム参加費無料（※交流会参加費 会員1,000円、非会員2,000円）

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会は、高機能ネットワーク、ユニバーサルコミュニケーション等の情報通信技術の産学官連携による研究開発を支援し、新技術を新たな産業の創出に展開するとともに、国際標準化活動の支援や研究人材育成の取り組みを行っています。本年のシンポジウムでは、文化財の研究や保存のために活用される情報通信技術(ICT)について、最前線で活躍されている方より講演をいただきます。また、文化庁の京都への一部移転もひかえ、文化財が集積している関西の地において、文化財とICTとの関わりや、文化財の保存と活用ICTがどのように寄与できるかなどについて議論できればと思います。当協議会の最近の取り組みや研究成果の展示も併せて、今後の協議会活動の方向性の議論や交流・情報交換もおこなう予定です。

プログラム

■ 開会挨拶（13:00～13:05）

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
理事・部会長
九津見洋氏（パナソニック株式会社）

■ 講演1（13:05～13:40）

「天平の文化空間の再構成」

（講師）
法相宗大本山興福寺貫首
多川俊映氏

■ 講演2（13:40～14:15）

「X線CTを使った文化財の健康診断」

（講師）
奈良大学教授
今津節生氏

■ 見学会（14:15～15:15）

2018年落慶の中金堂特別見学

（解説）
株式会社瀧川寺社建築技術顧問
國樹彰氏

【休憩・展示会】（15:15～15:45）

協議会の研究内容の紹介・展示

■ 講演3（15:45～16:20）

「電磁波を用いた文化財の調査と展示への活用」

（講師）
国立研究開発法人情報通信研究機構
電磁波研究所電磁波応用総合研究室長
福永香氏

■ 講演4（16:20～16:55）

「木簡データベース構築の歩み—木簡くずし字解読システムMOJIZO公開に至るまで—」

（講師）
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
副所長
渡辺晃宏氏

■ 閉会挨拶（16:55～17:00）

総務省近畿総合通信局情報通信部長
小野寺昭彦氏

■ 交流会（17:30～18:30）

近隣の飲食店に移動

■お申し込み方法 ウェブ入力又は裏面の申込書をFAXにてお申込みください。

ウェブ入力先 <http://www.khn-openlab.jp/symposium>

■お問い合わせ けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会事務局

E-mail: kyogikai-info@khn.nict.go.jp Tel: 0774-98-6806 Fax: 0774-98-6955

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会事務局宛
 ウェブ入力 <http://www.khn-openlab.jp/symposium>
 または、下の参加申込書ご記入の上、FAX 0774-98-6955 まで

けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2017 参加申込書

- ・ シンポジウム 参加 不参加
- ・ 交流会 (参加費: 会員1,000円、非会員2,000円) 参加 不参加

会社・団体名	
所属・役職	
氏名フリガナ	
氏名	
電話番号	
メールアドレス	
<p>※いただいた個人情報は本シンポジウムの受付にのみ利用します。 見学会のみのご参加は受け付けておりません。</p>	

◆興福寺会館へのアクセス

○近鉄奈良駅東改札より2号階段または3号階段から徒歩

○JR奈良駅東口より徒歩15分、または、奈良交通バス市内循環2系統に乗り、近鉄奈良駅、または、県庁前下車

○有料駐車場有

JR奈良駅-

